

## NKB アマチュア大会『問答無用』試合ルール

### ■試合時間・階級・グローブ・防具等は別紙参照

Aクラスは3勝以上及び相応の経験がある者、Bクラスは2勝以下または初出場、Aクラスで1年以上勝利が無い者。

現役プロ選手は出場不可。引退選手は出場可、申込書に必ずプロ戦績と引退試合の年月日を記入する事。

上半身はTシャツ・ラッシュガード等、下半身はキックトランクス等を着用（襟・ポケット無し、ボタン・ファスナー等のプラスチック・金属類が付いていない物）。長ズボン・道着不可。上半身裸不可。上着の裾はトランクスに入れる事。ピアス・ネックレス・ヘアピン等の貴金属類は外す事。足の爪は短く切っておく事。

計量において、一般部は1kg、少年部は500gを超えるオーバーは失格、それ以内のオーバーは減点1（下着は200gとみなす）。時間内であれば再計量を認める。契約体重およびヘビー級において計量で5kg以上の体重差がある場合、両選手合意の上でグローブハンデを適用する場合がある。

マウスピース・コンタクトレンズが外れたりヘッドギア・レガースがずれたりしても、その攻防が終わるまではストップしない。ヘッドギア・レガースは各自テーピング等で固定する事。

### ■有効技 あらゆる種類のパンチ・キック、首相撲でのヒザ蹴り等

### ■反則

①ヒジ打ち、首から上へのヒザ蹴り、後頭部へのパンチ、上腕・前腕部分での攻撃、金的・下腹部への攻撃、頭突き、サミング（目つぶし）、かみつぎ、オープンブロー、ホールディング（蹴り足をつかんでの攻撃は一撃のみ、つかんで三歩以上の移動は禁止）、攻撃につながらないプッシング、投げ技（首相撲による崩しは有効。足掛け、腰投げ、さば折りや下半身に手をかけて相手をリングに叩きつける行為は禁止）、絞め技、関節技、倒れた相手への攻撃、後ろを向いている相手への攻撃、ロープを掴む事、相手を場外に出そうとする事、自ら場外に出る事、自ら倒れこむ事。

②逃避行為、消極的姿勢（試合場がリング以外の場合は場外を含む）、時間を浪費する行為。

③無意味な発声、レフリーおよび相手に対する暴言・抗議・威嚇・挑発・侮辱行為。セコンドおよび応援者による暴言等もレフリー・ジャッジ・主催者の判断により該当者に対して退場を言い渡し、従わない時は選手を反則負けとする場合がある。

④レフリーの指示に従わない、不満・不服な態度を取る事。判定への異議。

⑤セコンドは3名まで、インターバル中にリング内へ入れるのは2名まで。試合中はロープをゆすったりリングを叩いたりしない。リングに手を乗せたり物を置いたりしない。リングが水で濡れたらタオルでふき取る事。セコンド以外の応援はコーナー・リングサイドから離れて行う事。